年間授業計画　新様式

瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用　　教科　農業　　科目　食品微生物

教　科：農業　　科　目：食品微生物　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　C　組～　　組

教科担当者：（　　）

使用教科書：（ 食品微生物　　）

教科　　農業　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　食品微生物　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
食品微生物について総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	食品微生物・微生物に関する総合的な課題を発見し、食品微生物・食品関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	食品微生物に関する知識や技術が身に付くよう自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】　□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	座学 微生物及び生物の構造、 発生説 生物学的分類法 実験 滅菌　殺菌法 培地の調整 空中落下細菌 手指の細菌検査 顕微鏡使用法	【知識及び技能】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	22
	定期考査			○	○	○	1
2学期	【知識及び技能】□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】　□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	座学 微生物の形状・種類 微生物の発生・増殖 食品微生物の活用 実験 単染色法 グラム染色法 スライド培養 発酵試験	【知識及び技能】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	30
	定期考査			○	○	○	1
3学期	【知識及び技能】□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】　□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	座学 微生物の食品への活用 実験 阻止円、抗菌性実験 測定実験	【知識及び技能】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 微生物および生物の構造および微生物培養の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○	○	1
							合計 70